DSARとして知られる「データ主体アクセス要求」とは、従業員、元従業員、または候補者が、雇用主、元雇用主、または将来の雇用主に対して、個人データの情報や処理を要求する書面の要請です。



**従業員、元従業員、 候補者の方々向けのDSARに関するFAQ**

# 記入すべきフォームはどのようにしたらわかるのでしょうか？

提起したい要求に該当するフォームに必要事項を記入してください。DSARの各権利の詳細については、以下の質問項目をご覧ください。

# ColtはDSARの要求を処理するために身分証明書が必要でしょうか？

申請者の身元を確認するためには、本人確認書類が必要です。

# 本人確認の証明としてはどんなものがあるでょうか？

データ主体である皆様は、有効な身分証明書を提出する必要があります。例えば、従業員番号、パスポートの写真、記入済の身分証明書フォーム、またはその他の身分証明手段などです。

# 権利行使のためには何を提供する必要がありますか？

ご要望に応じて記入済のフォーム、本人確認書類、およびお客様のご要望をサポートする、または当社の判断を可能にするすべての書類とデータ、およびお客様が忘れられる権利を行使したいウェブサイトを提供する必要があります。

# アクセスする権利とは何ですか？

アクセス権とは、データ主体がご自身の個人データが処理されているかどうか、どのデータが処理されているか、このデータを処理する目的な何か、およびこのデータの出所についての情報を希望する場合に使用されます。

# 訂正する権利とは何ですか？

この権利を通じて、個人データが不完全、不正確な場合、またはデータの変更があった場合に、当該データを修正してもらうことができます。

その例としては、ご年齢に関して実際には35歳の時に、MYHRの中の皆様に関する情報では52歳となっている場合、この情報について訂正する権利を実行し、データが最新のものにすることができるようになります。

# 消去する権利とは何ですか？

消去する権利とは、個人データが不適切であったり、過剰なデータがあったりする場合に、個人データを消去したり削除したりすることができる権利です。この消去する権利は「忘れられる権利」とも呼ばれています。申請フォームには、消去すべき個人データが含まれているウェブサイトやツールを記載する必要があります。この権利は絶対的なものではなく、特定の状況下でのみ適用されます。

# データ処理を制限する権利とは何ですか？

データ処理を制限する権利を行使すると、一時的にデータ処理を停止し、他の処理センターにデータを移転することをデータ管理者に要求し、選択した個人データへのアクセスを防止し、それがウェブサイト上で公開されている場合には一時的に公開されたデータを撤回し、停止措置を実施し、制限された個人データにアクセスできないようにすることができます。

個人データの処理を制限したい法的な理由がある場合は、データ処理を制限する権利があります。

# データボータビリティの権利とは何ですか？

データポータビリティの権利を行使すると、皆様がColtに個人データを提供した場合に、ご自身に関する個人データを受け取り、構造化された、一般的に使用されている、機械で読み取り可能で相互運用可能な形式で他の管理者に移転することを可能にします。

ソーシャルメディアを設定していて、ご自身のデータや写真をすべて別のソーシャルネットワーク会社に移転したい場合、現在ご利用の企業に依頼して、新しいソーシャルネットワーク会社のデータベースにデータや写真をすべて移してもらうことができます。これは銀行でも健康保険会社でも同じです。

# データ処理に異議を唱える権利とは何ですか？

個人データの処理に異議を唱える権利により、特定の状況下で個人データの処理に異議を唱えることが可能になります。個人には、ダイレクトマーケティングのためにデータが使用されるのを停止する絶対的な権利があります。個人には「NON」と言う絶対的な権利がありますから、Coltはデータ処理が以下の目的のためであるかどうかを評価する必要があります。

## 公共の利益のために行われている処理である。

* 皆様に与えられている公的な権限の行使である。または、
* 皆様の正当な利益（または第三者の利益）である。

例えば、あるイベントに行くためにチケットを購入し、イベント終了後にチケット販売者から他のイベントの情報を知らせるスパムメールが送られたり、電話がかかってきたとします。皆様はチケット販売者に連絡して、今後電子メールを受信しないようにすることができます。このチケット販売者は皆様のデータ処理をすぐに停止しなければなりません。さもなければ、この業者は皆様のデータ主体としての権利を犯していることになります。

# 自動化された個人の意思決定に異議を唱える権利とは何ですか？

自動化された個別の意思決定の対象とならない権利により、プロファイリングを含む自動化されたデータ処理に基づいて皆様に影響を与える決定の対象とならない権利が与えられます。

# フォームの記入について質問がある場合の連絡先はどこですか？

いずれかのフォームの記入についてご質問やご照会がある場合は、[HRContactCentre@Colt.net](mailto:HRContactCentre@Colt.net) まで詳細をご連絡ください。

# 自分のデータ処理の方法について苦情を提起したい場合はどうすればいいですか？

苦情用フォームにご記入ください。苦情用フォームの記入についてご質問やご照会がある場合は、

[HRContactCentre@colt.net](mailto:HRContactCentre@colt.net)までご連絡ください。